ぐるぐるアート　感想文　２００８

ぐるぐるアートの用紙がいっぱいになるくらい「ありがとう」を思い出すのは大変でした。でも、私は気付いていないけど、たくさんの「ありがとう」に囲まれて過ごしていることが分かりました。これから、もっともっと物や人の心のありがたかったことを感じながら生活していきたいと思いました。また、私も人にありがとうと言ってもらえるようにがんばりたいです。　中二

久しぶりにぐるぐるアートをしました。「ありがとう」という言葉をたくさんかいているうちに、普段気が付かなかった人や物に感謝する気持ちを改めて知ることができました。また、私には、こんなにたくさんのこんなにたくさんの人や物に支えられて生きているのだとも思いました。とてもいい経験ができました。ありがとうございました。　中二

初めてぐるぐるアートをやって少し大変だったけど楽しかったです。こうやっていろいろな人の名前を書いていくと自分がどんなにいろいろな人にお世話になったかわかりました。今までかかわってきた人はとっても大人数でみんなの名前を書くことはできまかったけど、これを機にいろいろな人のおかげで自分がいるんだと実感することができました。私はまだ人生の半分も生きていないような幼さですが、これからもかかわっていく人みんなに感謝していきたいと思います。　中二

ぐるぐるアートは自然や家族、身の回りのものなどに「ありがとう」と言葉をつないでつくるデザイン画です。
おかあさんありがとう　お友だちありがとう　お花さんありがとう
文字の色分けによって図柄が浮かび上がってきます

ぐるぐるアート用紙申し込み先（描き方説明、練習用紙付き）
社会就労センター　米子ワークホーム
〒683-0021　米子市石井１２２３～１
ＴＥＬ　０８５９～２６～５２２２
ＦＡＸ　０８５９～２６～５２２３
一枚五０円　五枚より受付（送料別）

ぐるぐるアート用紙　店頭渡しのみ　一枚五０円
橋本屋　出雲市大津町１４０３番地　日曜休業
ＴＥＬ　０８５３～２１～１７４４

描き方説明や指導は一人でも大勢でも受け付けています　（巻末参照）
毎月ぐるぐるアート教室（松江　出雲　米子）開催　（受講無料）

ぐるぐるアートは知的所有権（著作権）を登録しています

ぼくはぐるぐるアートのありがとうを沢山の人へ送るように書きました。いつもいつもお母さんやお父さんや先生に感謝の気持ちでいっぱいです。　小四

ぐるぐるアートをかいてよかったです。なぜかと言うと私とお兄ちゃんはよくケンカをするから私はぐるぐるアートをかいてやさしいきもちになりました。ぐるぐるアートと先生にかんしゃしています。　小四

今日、ぐるぐるアートがかんせいしました。はじめはむずかしかったけどだんだんなれてきてだんだんかんたんになってきました。ありがとうをいっぱいかきました。かくときかんしゃのきもちでかくととってもうれしかったで、どんどんかいていきました。「いつもいつもありがとう」そう思いました。またちょうせんしてみたいなあと思いました。小四

私は、ぐるぐるアートを書いてありがとうは大切な言葉とあらためて思いました。ぐるぐるアートはありがとうで絵をつくる物だから私は、ぐるぐるアートを書いてたくさんの人にありがとうと思いました。このぐるぐるアートの感想を書く紙だってもとは木なのに人間が切って工場で大きな紙を作って切った紙の一部にいんさつをしてやっとこの感想を

今日ぐるぐるアートをやってみて、人間は色々な物にたよって生きているひとだなと思いました。あれほど「ありがとう」があれば世界はもっと平和になると思いました。もっとたくさんのありがとうがあると思います。そのありがとうを一人一人がいえばみんな幸せになると思います。つぎまたぐるぐるアート書くときはいろいろなデザインをつくることができるといいです。

中二

私はぐるぐるアートなんて知らなかったので早くやりたくてずっと楽しみにしてきました。やってみると止まらなくなり、次の一文字をかくたびにわくわくして描きました。描いていると自然に心があたたかくなってきました。なぜか分からないけれどだいたい分かります。それは「ありがとう」の気持ちを頭いっぱいに浮かせているからだと思えました。私はだれかに「ありがとう」はたくさん言うけど紙に書くことは、今までにそんなけいけんは無いのでドッキドキで書いていました。美術館にかざってもらうことは、めったにないので頑張ってきちんと書くことができたことが私は、幸せです。ぐるぐるアートは簡単そうでむずかしくてそういう所にびっくりしました。ぐるぐるアートをすると、とっても心が広くなって優しくいい人になれるような気がします。私は「ぐるぐるアート」を知って本当に幸せです。

小四

とうの花をさかせたり、“ありがとう”を広めるのにはとてもいいと思います。ぐるぐるアートをしているとこれまで気がつかなかったいろいろな人、物へ“ありがとう”がたくさんうかんできて、とても書ききれませんでした。ぐるぐるアートはみんながありがとうを大きくする手助けになります。ひろまってほしいです。　小四

ぐるぐるアートはありがとういっぱいでうめつくされました。思ったよりありがとうがいっぱいありびっくりしました。いつも毎日感謝しているんだなと思いました。これからは海に感謝し川に感謝し湖にかんしゃし、山に感謝し森に感謝し、木に感謝し、町やみんなに感謝してくらしていきたいです。ぐるぐるアートをかいたから心も体もすっきりして、ストレスがなくなりました。でも今思うとこんなにありがとうや感謝する物や人がたくさんいました。どんな人でも大切なのは両親とさんそじゃないかと思いました。みんなありがとうございます。　小四

僕は、ぐるぐるアートを書いてありがとうがこんなにあるんだなぁと思いました。探してみればいろんなありがとうが書けて、かなり早く終わりました。絵は僕たちがよく使う、塩をくれる海にありがとうと言いたくてぐるぐるアートに書けてよかったです。ほかに、僕たちを見まもってくれる家族やちいき人に感謝の気持ちを書いてほんとにスッキリし

書く紙が出来あがると思いました。

小四

ぐるぐるアートは字と絵でできました。ぐるぐるアートは身のまわりにある物や人や動物など感謝をしたいことを書きました。ぼくはお母さんからおばあちゃんまで家族全員書くことにしました。全部で百ぐらいありがとうと書きこみました。百ぐらい書くと心がありがとうのきもちになって心があたたまりました。それでありがとうのきもちはみんなをしあわせにするそれで心をむすぶ糸みたいだなあと思いました。それで自分も書きこんで自分にもありがとうの気持ちを書きました。ぐるぐるアートは心の形だと思いました。

小四

ぐるぐるアートを書いて思ったことは、いっぱいありがとうを書いてすごくいい気持ちになりました。なぜかというとひっこしてもう学校にいない「R」と言う友だちにも字だとすらすらありがとうと言えました。ぼくは字だといままでありがとうと言えなかったことが言えてとてもすがすがしい気持ちになるからです。だからぼくはいろいろな人や物にありがとうの気持ちをつたえることができました。

小四

ぐるぐるアートという言葉は先生に言われるまで聞いたことがありませんでした。でも、やってみるととてもすてきなアートでした。ありが

私はぐるぐるアートを書いてありがとうでいっぱいの心になりました。人だけじゃなくて、物や道具もあると思いました。食べ物も私たちに必要なものです。ぐるぐるアートの紙いぱいに書きました。絵はありがとうでいっぱだったので「ありがとうの花」にしました。みんなにありがとうと書きたかったのですが4ー2全員書けませんでした。でもありがとうはかわりません。食べ物や道具いろいろ書きました。絵もバラのようにしました。私はありがとうの心でいっぱいになりました。小四

ぐるぐるアートを描いて今まであたりまえだと思っていたものが全部全部すごく大切でだれかがいないとノートとか紙とかもできないから作る人も大切だし、作るきかいもたいせつだし虫も森の土とか、田んぼの土とかをきれいにしたりミミズも田んぼの土をかきまぜてくれるから虫も大切だから私は生きているものは全部お礼を言わなきゃいけないんだなと思いました。　小四

ました。ほかに食べ物や、山や自然にありがとう・・・と何回も続いて、ほんとに、こういうきかいがあってよかったです。また書けたらぐるぐるあーとを何回も書いて、いきたいです。　小四

僕はこんなにまんぱいになるほどありがとうがあるなんてすごいと思いました。ぐるぐるアートは人にありがとうの気持ちをおしえたり自分でもありがとうの気持ちをかんじられました。　小四

僕はぐるぐるアートを書くまえあきらめかけていました。だから家で書くことにしました。家で書いた時僕はむちゅうになってしまいました。ずっと書いていたらお母さんに聞くと二時間はたったとはなしていました。自分はビックリしました。自分の考えとはちがったけどいい作品ができたと思います。おかあさん、ありがとう。ぐるぐるアートもありがとう。　小四

ぐるぐるアートを通して、自分がいろんな人や、いろんな物、たくさんの事に、ありがとうと思っている事がわかりました。書いてみるとすぐにたくさんの事が頭のなかにうかんできて、書いても書いても消えませんでした。いつもはありがとうなんて恥ずかしくて言えないけど今日はたくさんありがとうって言えました。　中二

がとうを書きながらその人、物等を改めて思い出し感謝の心をこめて書きました。アートにはなりませんでしたが「ありがとう」とすべてに感謝できました。　一般

ぐるぐるアート展２００８（島根県立美術館・ギャラリー）感想

ぐるぐるアートを見たときみんな上手でびっくりしました。みんながんばっていることがでていてすごいと思いました。　小四

私にもできるかなぁー　がんばろう～。

とてもすてきなメッセージの図でとても良く、おちつきました。

去年初めて来て見て感動しました。今年も誘っていただいて来ました。今年も素敵な作品が沢山あり来て良かったです。

米子から来ました。「すごい」の一言です。

娘二人が低学年の頃、小学の児童クラブでの活動の中で作成したものを、今でも家の中に飾ってあります。毎日、目に触れる事で、穏やかな心になれればと思っていました。私自身がこのように取り組む機会に恵まれ、完成よりも途中経過に意味があるように思われました。作業中は、怒り、辛さ、など負の感情を無くし良い気持ちを持ち続けて取り組む、もっとこの際の脳波はα波であり、なによりのリラクゼーションですね。

一般

今までどんなにたくさんのありがとうがあったことか、感謝の気持ちで一杯になりました。元気でいられること、まわりもみんな元気で過ごせることのあたりまえが、ありがたいのですね。こんな機会を与えていただきありがとうございます。

一般

たくさんのありがとうに支えられて生きていることに気がつきました。

一般

「ありがとう」不思議なもので文字を書いていると本当に感謝の気持ちがわいてきます。毎日何回かありがとうの文字を書いて廻りの皆さんや物に感謝の気持ちを現すようにすれば世の中平和でしょうに　一般

年一回機会をいただきぐるぐるアートに出会い感謝しています。あり

ぐるぐるアート教室

どなたでも参加できます。初めての方も楽しく描けます。
受講　無料　（用紙代５０円）
持参物　鉛筆、消しゴム、カラーフェルトペン、色鉛筆

出雲教室　毎月第一土曜日　午前一〇時～一二時
出雲市総合ボランティアセンター（TEL 0863-21-5400）
申し込み、問い合わせ　TEL０８５３～７２～１４９３（池田）

松江教室　毎月第三土曜日　午前一〇時～一二時
松江福祉センター二階　視聴覚室（TEL 0852-21-5773）
申し込み、問い合わせ　TEL０８５２～２６～２３６０（北原）

米子教室　毎月第三土曜日　午前一〇時～一二時
米子駅前サティー四階　研修室（TEL 0859-31-1591）
申し込み、問い合わせ　TEL０８５９～６８～２２７４（宅野）
（都合で変更になる場合があります事前に確認の上お出かけください。）

ぐるぐるアート世話人会

ぐるぐるアート世話人会は二〇〇一年六月に山陰で発足しました。ぐるぐるアートに魅せられた人達がボランティアで参加しております。世話人は描き方の説明や指導、作品の展示など企画しております。また正しい描き方で楽しく描けるよう普及につとめています。

描き方説明や指導は一人でもおおぜいでも受け付けております。

描き方指導者養成講座は随時希望により開催します。

世話人の体験ボランティアも受け付けています。

出雲市総合ボランティアセンター（TEL 0853-21-5400）、松江市ボランティアセンター（TEL 0852-21-5773）、米子市ボランティアセンター（TEL 0859-23-5455）にお問い合わせください。

詳しくはホームページを参照ください。